

こども家庭庁の主な取組

・「こどもを事故から守る！事故防止ハンドブック」の発行


・「みんなで見守り「こどもの熱中症」を防ぎましょう！」
<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety-actions/cases/netchusho> -
「こどもの不慮の事故を防ぐための啓発資料等リンク集」
<https://www.cfa.go.jp/policies/child-safety/link-collection> -
のウェブサイト公開

・SNS(X)投稿によりこどもの熱中症に関する事前の対策を呼びかけ

・「教育・保育施設等におけるプール活動・水遊びの事故防止及び熱中症事故の防止について」の事務連絡発出


こどもの熱中症 0歳以上

こどもは背が低く、大人より高温の環境下にさらされています。また、熱中症の異変に気づきにくく、体の不調を訴えることや服などで暑さの調節をうまくできないこともあり、注意が必要です。



【注意ポイント】

1. 暑さ指数などの熱中症予防のための情報を活用しましょう。
2. こまめに休憩をとらせたり、水分の補給や通気性の良い服装や帽子の着用をすすめましょう。
3. 汗のかき方、体温、顔色や泣き方などを気にかける、声をかけるなどにより、こどもの状況を確認しましょう。

こちらをご覧ください▶  みんなで見守り「こどもの熱中症」を防ぎましょう!

「こどもを事故から守る！事故防止ハンドブック」より